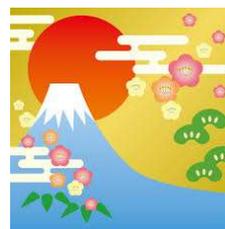




綿っ子通信



令和7年1月7日発行 No.15

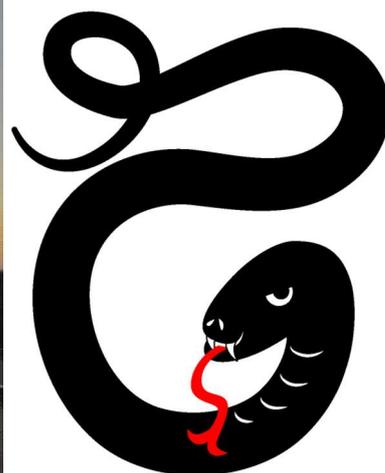
謹賀新年

綿打小学校の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様
先生方にとって、今年も幸多き年でありますよう心より
お祈りいたします。

令和7年 元旦



初日の出 (綿打小学校屋上より)



2025年が始まりました。綿打小学校の屋上から見た今年の初日の出は、綿打小学校の未来を映し出すかのようにとてもきれいでした。今年も、子ども達が行事や学習をとおして成長し、自分で考えて、自分で決めて、自分から動き出すような「自律した学習者」になれるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。ご支援、ご協力をお願いいたします。



※ 学校ホームページ QRコード →

3学期 始業式

3学期をどう過ごすか … 「0学期」と考えて過ごすことが大切！

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

さあ、今日から3学期が始まりました。3学期は、1、2学期と比べてとても短く、54日間しかありません。そんな3学期をどう過ごすかについてお話をしたいと思います。

2学期の終業式にお話ししたとおり、この冬休みに「1年を振り返り、新年の目標や計画を立てる」ことができましたか。楽しかった、おいしかった、うれしかっただけの冬休みではなく、これまでの自分をしっかりと振り返り、迎えた2025年をどんな年にしたいかを考える冬休みにできたでしょうか。もし、まだの人がいたなら、学校生活は今日からが新年ですから、今からでも間に合います。今年の目標や計画をしっかりと考えて、行動できるようにしましょう。

あたり前ですが、今年の目標や計画は、3学期の目標や計画ではないはず。2025年の目標や計画のほうです。よくよく考えてみると、今年1年の半分以上は、今の学年ではなく、次の学年や学校で過ごします。つまり、立てた目標や計画は、次の学年や学校で達成できるように行動す

ることが多いはずですが、では、そのための準備はいつすればよいのでしょうか。

そこで私から、「3学期は、次の学年、学校に向けた『0学期』と考えて過ごす」ことをお勧めします。次の学年や学校でどのように過ごすのかを考え、そのための気持ちを高めたり、行動したりすることがとても大切です。4月が来たら頑張りますという人もいますが、人はすぐに変えることがなかなかできません。だとしたら、少しずつ変わっていきけるように、3学期をその準備にあてるのです。3学期を次の学年、学校に向けた0学期と考えて行動した人とそうでない人では、4月からのスタートダッシュが大きく変わります。

2025年が、綿打小学校のみなさんにとって、素晴らしい年になることを期待しています。今日からまた一緒に頑張っていきましょう。

「2025」にまつわる雑学

- ・ $2025 = 45 \times 45$ となり、同じ数字のかけ算で表されるめずらしい年数。
- ・ 九九表のすべての数をたすと2025になる。

給食室の内覧会を行いました

冬休みを利用して、先生方は4月から動き出す給食室の内覧会を行いました。完成した給食室はすべてが新しくピカピカです。4月からは綿打小学校と綿打中学校の給食がここでつくられ、それぞれの学校に提供される「親子方式給食」がスタートします。今から来年の給食が楽しみです。



冬休み中も研修です！

冬休み中に、先生方は「人権研修会」と「ちょこっと研修」を行いました。人権に対する意識を高めること、先生方の日頃の実践例をもとに学び合うことができました。

